設 計 書

令和 7 年度

名　称　：芦田川流域下水道芦田川浄化センター
　　汚泥消化設備No.5汚泥消化タンク
　　汚泥撹拌機等修繕業務

場　所　：福山市箕沖町106番地

工　期　：契約締結日の翌日　～　令和 9年 1月 29日

設計年月：令和　7年　11月　設計

公益財団法人　広島県下水道公社　福山支所

芦田川浄化センター

概　要

No.5汚泥消化タンクの整備を実施し、設備の機能回復を図る。

【作業内容】
・汚泥撹拌機の分解整備
・消化タンク内の点検にかかる清掃・足場設置
・消化タンクの配管等の調査・点検

業務価格	消費税相当額	本業務費計	業務名称
円	円	円	芦田川流域下水道芦田川浄化センター 汚泥消化設備No. 5汚泥消化タンク汚泥撹拌機等修繕業務

種別	細別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
機器費							
	（1）機器費		式	1			第１号明細書による
	機器費計						
直接業務費							
	（1）材料費						第２号明細書による
	（2）労務費		式	1			第３号明細書による
	（3）複合工費		式	1			第４号明細書による
	（4）直接経費		式	1			第５号明細書による
	（5）仮設費		式	1			第６号明細書による
	直接業務費計		式	1			

種別	細別	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
間接業務費							
	(1) 共通仮設費		式	1			第7号明細書による
	(2) 現場管理費		式	1			
	(3) 据付間接費		式	1			
	間接業務費計						
修繕業務原価							
業務原価							
一般管理費							
端数処理	(千円未満切捨)						
業務価格							
消費税相当額							
修繕業務費計							

第１号明細書　機器費

名称	種別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金　額	摘　要
No.5汚泥消化タンク　汚泥撹拌機 工場整備費							
撹拌機分解整備			式	1			
撹拌機スクリューバランス調整			式	1			
同上副資材費			式	1			
撹拌機試運転			式	1			
機器費計							

第２号明細書　材料費

名称	種別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金　額	摘　　要
No.5汚泥消化タンク　汚泥撹拌機							
直接材料費			式	1			第２－１号内訳書による
補助材料費			式	1			
材料費計							

第２－１号内訳書　直接材料費

名称	種別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金　額	摘　　要
No.5汚泥消化タンク汚泥撹拌機							
上部軸受		6320ＣＭ	1	個			
下部軸受		23036CAME4C3S11	1	個			
上部軸受用ナット・ワッシャ		AN20、AW20	1	式			
下部軸受用ナット・ワッシャ		AN36、AW36	1	式			
スリーブ		Idφ180　SUS316	1	個			
オイルシール		SB20024020 バイトン	3	個			
Ｏリング		φ6×φ1155 バイトン	1	個			
Ｏリング		φ6×φ916 バイトン	1	個			
Ｏリング		Ｇ－260	1	個			
Ｏリング		Ｓ－180	1	個			

第２－１号内訳書　直接材料費

名称	種別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金　額	摘　　要
No. 5汚泥消化タンク　汚泥撹拌機 交換部品							
Ｖリング		Ｖ－90Ｓ　ＮＢＲ	1	個			
Ｖリング		Ｖ－170Ａ　ＮＢＲ	1	個			
フェルトリング		φ90×φ115×10 フェルト	1	個			
カップリングゴム		Ａ－280	8	個			
上部軸受ハウジング用パッキン		ヴァルカー	1	枚			
給排気管用パッキン		ＮＡ	4	枚			
合　計							

第３号明細書　労務費

名称	種別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金　額	摘　　要
No. 5汚泥消化タンク　汚泥撹拌機							
設備機械工			人				
電工			人				
機械設備据付工			人				
労務費計							

第４号明細書　複合工費

名称	種別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金　額	摘　要
No.5汚泥消化タンク　洗浄作業							
窒素置換作業 （整備前）			式	1			別紙　0001
上槽汚泥水抜取作業			式	1			別紙　0002
残留汚泥浚渫作業			式	1			別紙　0003
消化タンク内ドローン点検			式	1			
窒素置換作業 （整備後）			式	1			別紙　0004

第５号明細書　直接経費

名称	種別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金　　額	摘　　要
直接経費							
機械経費		軽微な機械器具損料	式	1			
		積上げによる計上	式	1			第５－１号内訳書による
直接経費計							

第５－１号内訳書　機械経費（積上げによる計上）

名称	種別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金　額	摘　要
機械経費（積上げによる計上）							
65ｔラフタークレーン		撹拌機撤去・据付用	台	2			
25ｔラフタークレーン			台	2			
10ｔトラック			台	2			
4ｔユニック			台	2			
合　計							

第６号明細書　仮設費

名称	種別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金　額	摘　　要
仮設費							
仮設費率による計上			式	1			
積上げによる計上			式	1			第６－１号内訳書による
仮設費計							

第６－１号内訳書　仮設費（積上げによる計上）

名称	種別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金　額	摘　要
仮設費（積上げによる計上）							
タンク内点検用仮設足場							
ステージ足場組立・解体			㎡	700			
槽内仮設設置			式	1			
仮設資材運搬費			式	1			
安全設備・昇降設備			式	1			
消耗品及び副資材費			式	1			
小　計							

第７号明細書　共通仮設費

名称	種別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金　額	摘　　要
共通仮設費							
共通仮設費 （率による計上）			式	1			
安全費		産業廃棄物処分費	式	1			
営繕費		現場事務所設置費	式	1			
共通仮設費計							

別紙明細書

名称	種別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金　額	摘　要
窒素置換作業 （整備前）			式	1			別紙　0001
置換作業		機械設備据付工	人				
窒素			㎥	420			
置換用治具		排気管、注入ホース	式	1			
窒素運搬費			回	1			
合　計							

別紙明細書

名称	種別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金　額	摘　要
上槽汚泥水抜取り作業			式	1			別紙　0002
準備工		マンホール開放・復旧等	式	1			
ポンプ昇降用仮設設備		泥受け養生含む	式	1			
発電機		25kVA相当	式	1			
仮設水中ポンプ		80φ　3.0kVW	式	1			
サクションホース		カナライン　VS　80φ 20m バンド等含む	式	1			
サニーホース		ホースバンド等含む 150m	式	1			
工費		設備機械工	人				
機工具損料			式	1			
消耗品及び副資材			式	1			
合　計							

別紙明細書

名称	種別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金　額	摘　要
残留汚泥浚渫作業			式	1			別紙　0003
高圧洗浄車		4ｔ　オペレータ含む	日	2			
吸引車		オペレータ含む	日	2			
清掃作業員		設備機械工	人				
機工具損料			式	1			
消耗品及び副資材費			式	1			
合　計							
窒素置換作業（整備後）			式	1			別紙　0004
置換作業		機械設備据付工	人				
窒素			㎥	420			
置換用治具		排気管、注入ホース	式	1			
窒素運搬費			回	1			
合　計							

仕　様　書

１．名　　称
芦田川流域下水道　芦田川浄化センター
汚泥消化設備No.5汚泥消化タンク汚泥撹拌機等修繕業務

２．場　　所
福山市箕沖町１０６番地

３．期　　間
契約締結の翌日から令和　９年　１月　２９日迄とする。

４．概　　要
No.5汚泥消化タンクの汚泥撹拌機の分解整備を実施するとともに、
当該消化タンク内の調査・点検を行う。

５．提出書類
別紙修繕業務提出書類一覧表のとおり。

６．機器仕様
①撹拌機仕様
型　　式：縦軸上下向流式スクリュー撹拌機
撹拌容量：2,200㎥/ｈ以上
撹拌強度：10回/日（消化タンク容量　5,156㎥）
液面変動：1,000㎜以下
回転方向：正逆回転

②駆動装置
モーター：全閉外扇屋外型　安全増防爆型
回転数制御：定速
出力・極数：18.5kW　16Ｐ
電　　源：420Ｖ　60Ｈｚ　３相

７．作業内容
・No.5汚泥消化タンク　汚泥撹拌機の分解整備
（交換部品は別紙「交換予定部品一覧」の通り）
・No.5汚泥消化タンク内点検にかかる清掃及び足場の設置
・No.5汚泥消化タンク内の配管等の調査・点検

８．一般事項
別紙のとおり。

９．特記事項
（１）修理の実施内容については、機械設備工事共通仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）、日本下水道事業団の機械設備工事一般仕様書・電気設備工事一般仕様書及び日本工業規格（ＪＩＳ）に基づく対象機器の設備基準に従うものとする。
（２）修理の実施に先立ち施工計画書を作成し、監督員の承諾を受けるものとする。
（３）現地作業実施に際しては、作業員名簿を提出すると共に、作業日報を提出し、監督員に修理の進捗状況及び次期作業予定を報告すること。
（４）安全には十分に配慮して作業を実施すること。
（５）部品の交換を行う際に分解点検の結果、予測されなかった著しい摩耗損傷の箇所があるなどの事態が生じた場合、監督員と協議のうえ措置を講じるものとする。
（６）修理作業内で発錆部分があればケレン後、補修塗装を実施すること。
（７）全工事が完了したときは、請負業者は速やかに不要材料及び仮設物を処分又は撤去し清

掃後片付けを行うこと。また、交換及び撤去部品についても請負業者にて責任を持って処理、処分すること。

（８）本修繕において、１年以内に交換部品及び施工調整に起因し、不良個所が発生した時は請負業者にて誠意をもって対処すること。また、当公社の年点検において異常箇所が発見されたときも同様とする。

（９）修繕完了後は、修理箇所の状況等を記した完成図書及び工事記録写真をまとめ、完成通知書とあわせて監督員に速やかに提出すること。

①点検整備の作業内容を整理すること。

②交換部品の名称と数量を整理すること。

③各機器の計測値については、基準値（ＪＩＳ、社内基準等）と比較し、判定できるものとすること。

(10) 本修繕により更新及び修繕した機器については、修繕終了後に各機器の単体試験や調整及び動作試験を十分に行ったのち、実負荷による試運転を行い、制御系統を含む諸機能が正常で規定の性能を有することを確認すること。

(11) 本修繕により運転・制御方法が変更になる部分については、プラント全体の総合調整を行い、運転操作員及び検査員立会のもとで完成検査を行うものとする。

(12) 窒素置換作業の実施については、実施時期を発注者及びＪＶと事前に協議し、消化タンクの運転停止や立ち上げに必要な期間等を見込んだうえで計画を作成すること。

別紙

交換予定部品一覧

名　称	仕　様	数量	
上部軸受	6320ＣＭ	1	個
下部軸受	23036ＣＡＭＥ4Ｃ3Ｓ11	1	個
上部軸受用ナット・ワッシャ	ＡＮ20、ＡＷ20	1	式
下部軸受用ナット・ワッシャ	ＡＮ36、ＡＷ36	1	式
スリーブ	Ｉｄφ180　ＳＵＳ316	1	個
オイルシール	ＳＢ20024020　バイトン	3	個
Ｏリング	φ6×φ1155　バイトン	1	個
Ｏリング	φ6×φ916　バイトン	1	個
Ｏリング	Ｇ－260	1	個
Ｏリング	Ｓ－180	1	個
Ｖリング	Ｖ－90Ｓ　ＮＢＲ	1	個
Ｖリング	Ｖ－170Ａ　ＮＢＲ	1	個
フェルトリング	φ90×φ115×10　フェルト	1	個
カップリングゴム	Ａ－280	8	個
上部軸受ハウジング用パッキン	ヴァルカー	1	枚
給排気管用パッキン	ＮＡ	4	枚

2022.12.1

（別紙－１）

一　般　事　項

1　適　用

この仕様書は、（公財）広島県下水道公社が発注する修繕業務の実施に適用する。

また、様式については（公財）広島県下水道公社ＨＰを参考とする。

http://www.kengesui-hiroshima.or.jp/download-paper/index.html

2　提出書類

「別紙－提出書類」による。

3　承諾書の提出

本業務に使用する機器・資材等の製作及び手配並びに施工については、発注者が必要と認めた場合、承諾図書等により承諾を受けた後に着手するものとする。

4　完成図書の提出

（1）　本業務の完成図書の提出部数は、発注者との協議により変更できるものとする。

（2）　完成図書には、完成図、取扱説明書、試験成績表、業務報告書及びその他必要書類をすべて網羅するとともに、目次及び業務概要並びに業務施工場所を記した配置図を添付する。

（3）　完成図書はＡ４版ファイルを使用し、背表紙に施工年度、業務名、受注者名を記載する。

5　現場作業の注意事項

（1）　本業務の現場着手前には、監督員と十分な打ち合わせを行い、施設の運転に支障のないように施工するものとする。

また、必要に応じて、施工計画書、詳細工程表及び作業手順書類を提出し、監督員の承諾を得ることとする。

（2）　本業務の作業日及び作業時間は、原則として施設の通常勤務日、勤務時間内とする。（施設の通常勤務日、勤務時間内以外は、原則として業務を実施しない日及び時間とする。）

（3）　本業務において使用する業務用水及び業務用電力は、施設の運転に支障のない限り施設のものを使用することができる。なお、使用にあたっては、極力節減に努めること。

6　設計図書に明示していない事項であっても、業務の目的に照らして当然必要と認められる事項については、受注者の責任において実施するものとする。

7　安全管理

（1）　受注者は、業務の実施にあたっては常に細心の注意を払い、労働安全衛生法等を遵守して作業員の安全を図らねばならない。

（2）　業務の施工にあたっては、「建設工事公衆災害防止対策要綱建築工事編」（令和元年９月２日国土交通省告示第496号）を遵守して公衆災害防止に努めなければならない。

8　本業務に関わる法令及び日本工業規格等の規格は、これを遵守しなければならない。

9　業務妨害等を行う圧力団体等の不当介入に対して、適切な処置を講じ、警察から「被害受理証明書」が交付され、かつ工程調整を行ったにもかかわらず、業務期間に遅れが生じるおそれがある場合は、業務期間延期を求める書類に、当該証明書を添付し提出しなければならない。

10　廃材処分等

本業務により発生する建設廃材等の産業廃棄物及び屑・がら等の廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に適合するように処理し、業務完了時には中間処理までの、マニフェストＡ・Ｂ²票（排出事業者送付用）の写しを提出しなければならない。

また、最終処分終了後にＤ・Ｅ票の写しを提出しなければならない。

2022.12.1

別紙－提出書類

No.		書類名	添付書類	該当する請負契約附帯条項等	部数	提出期限	作成者
契約関係書類	1	業務計画書【内容変更及び変更契約の場合対象となる変更時の書類を提出】	工程計画書・職務分担表・緊急連絡体制表	2条関係	2	契約締結後 14日以内	受注者
	2	請負代金内訳書【変更契約の場合も提出】		2条の2関係	1	契約締結後 14日以内	受注者
	3	施工体制台帳・施工体系図（2次下請以降は再下請負通知書）【内容変更及び変更契約の場合も提出】	作業員名簿・建設業許可の写し・注文書・注文請書・下請け基本契約約款・技術者の該当資格証の写し又は実務経歴書・雇用形態が確認できる書類の写し	6条の2関係	1	その都度	受注者
	4	監督員(権限分担・権限委任)通知書【内容変更及び契約変更の場合変更時の書類を提出】		9条関係	1	契約後 ただちに	発注者
	5	現場代理人及び主任技術者等指名(変更)届【内容変更した場合同書類再提出、契約変更の場合対象となる変更時の書類を提出】	技術者の該当資格証の写し又は実務経歴書・雇用形態が確認できる書類の写し・誓約書（兼務に関する）	10条関係	1	契約締結後 14日以内	受注者
	6	業務内容変更・業務一時中止通知		18･19条関係	1	その都度	発注者
	7	業務期間延長(短縮)申請書		20･21条関係	1	その都度	受注者 (発注者)
	8	業務期間の変更について（協議）		22条関係	1	その都度	発注者
	9	請負金額の変更について（協議）		23条関係	1	その都度	発注者
	10	変更協議に係る承諾書		22･23条関係	1	その都度	受注者
	11	完了通知書（修補完了届）		30条関係	1	契約業務期間終了 14日前までに	受注者
	12	検査調書（修補調書）		30条関係	1	検査合格後	発注者
	13	引渡書		30条関係	1	検査合格後	受注者
	14	請求書		31条関係	1	検査合格後	受注者
業務監理書類	1	業務打合せ簿			2	必要に応じ	発注者･受注者 （1部返却）
	2	施工計画書 （請負金額250万円以上）			2	その都度	受注者
	3	承諾図（分解整備部品は除く）			2	必要に応じ	受注者 （1部返却）
	4	材料確認書			2	その都度	受注者
	5	段階確認書			2	その都度	受注者
	6	作業日報兼作業計画(入退場報告)書			1	その都度	受注者
	7	休日作業届			1	2日前まで	受注者
	8	事故発生報告書			1	その都度	受注者
完成図書書類等	1	完成図書（業務報告書）			2	完了通知時	受注者
	2	業務写真帳（A4版）			2	完了通知時	受注者
	3	検査試験成績表			2	必要に応じ 完了通知時	受注者
	4	マニフェストの写し			2	必要に応じ 完了通知時	受注者
	5	CADデーター（JWW、DXF、SXF）等			2	監督者の指示の下 必要に応じて	受注者

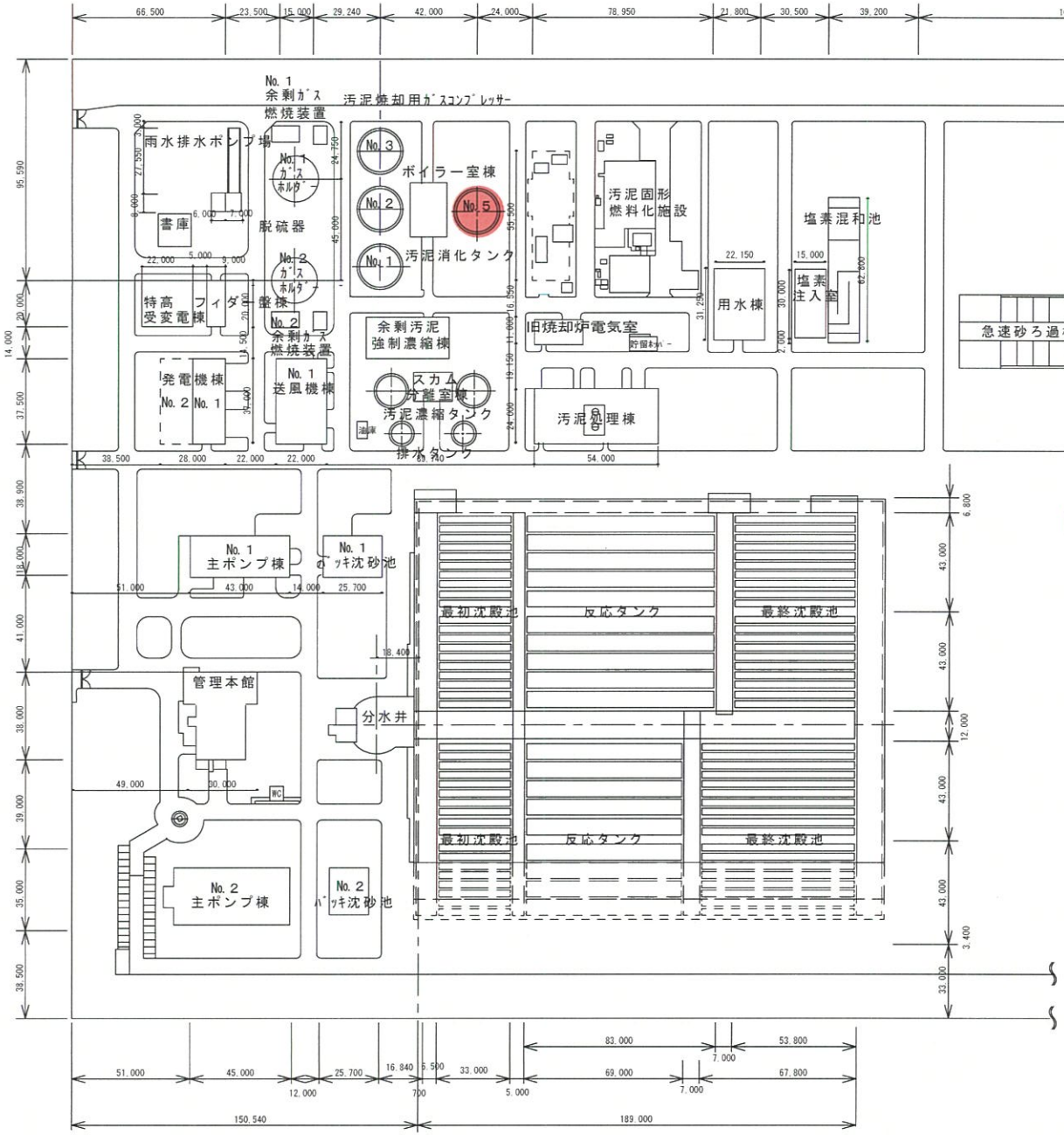
（注記）

■ は、公社指定様式を使用すること。

「(公財)広島県下水道公社 修繕業務請負契約附帯条項」に基づく書類において、指定様式の無いものは別途作成すること。

部数は、必要に応じて「(特記)仕様書」により変更することがある。

芦田川浄化センター全体配置平面図

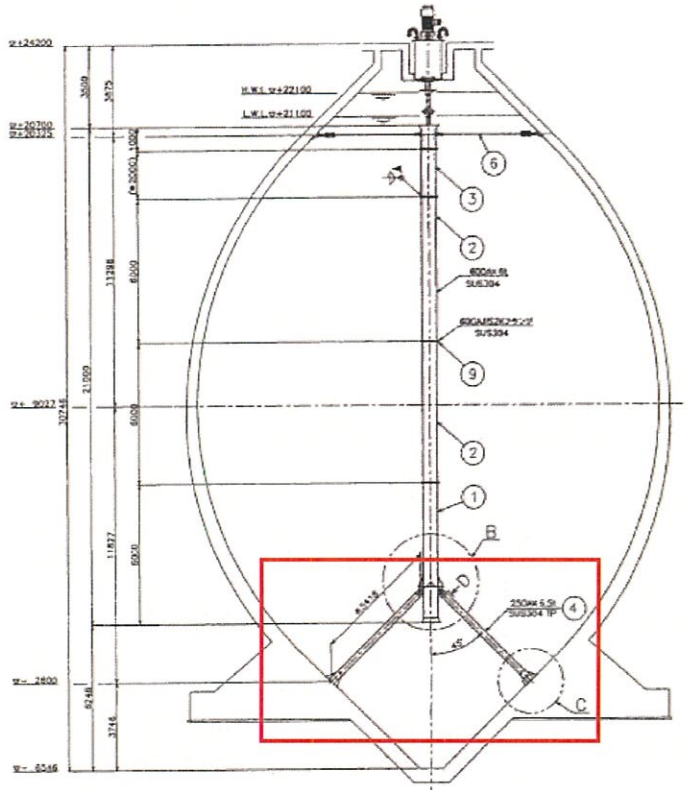


■：施工対象（No.5汚泥消化タンク）

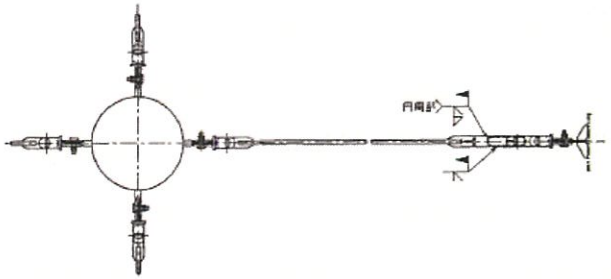
【作業内容】
・汚泥撹拌機の分解整備
・No.5消化タンク内の点検にかかる清掃及び足場の設置
・No.5消化タンク内の配管等の調査・点検

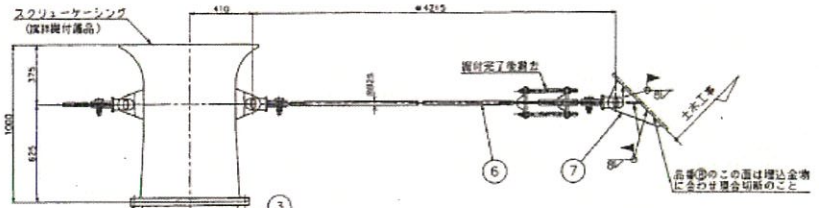
令和 7年度		業務名称	芦田川流域下水道　芦田川浄化センター 汚泥消化設備No.5汚泥消化タンク汚泥撹拌機等修繕業務			図面 No
（公財）広島県下水道公社 福山支所		図面名称	芦田川浄化センター平面図	縮 尺	1/200	1/6

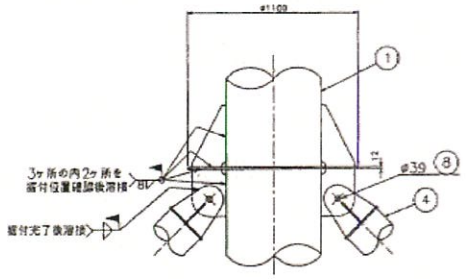
・消化タンク内の残渣の除去・清掃を行い、
点検用のステージ足場を設置する。
・工場整備後の汚泥撹拌機搬入作業までに、
消化タンク内の配管の状況を確認する。



A−A 断面図

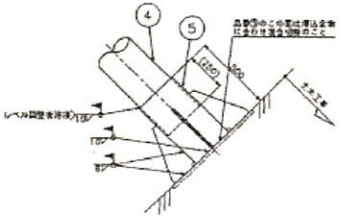






B 部詳細図

D 矢視



C 部詳細図

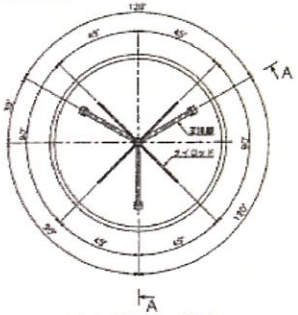
注　記

1. 品番 ②④⑥ の寸法は設計寸法を示し、現地測定のうえ現合調整するものとする。
2. 品番 ⑤ ⑦ の取合位置は、現地測定のうえ調整するものとする。
3. 品番 ① ④ の取合プレートは1ヶ所のみ工場溶接を行い残り2ヶ所は現地計測のうえ現場溶接とする。
4. ドラフトチューブ及び付属品は全てタールエポキシ樹脂塗装とする。（チューブは内外面塗装）
5. フランジボルト用ナット及びタイロッドピン用ナットは締付け後緩み止めのため点溶接のこと。

番号	名称	材質	本体 1基	予備 1基	合計 1基	単重 (Kg)	合計 重量 (Kg)	備考
9	六角ボルト・ナット	SUS304	80		80			M22×80t
8	六角ボルト・ナット	SUS304	3		3			M36×95t 円筒ワッシャ付
7	タイロッド取付座	SUS304	4		4			
6	タイロッド	SUS304	4		4			φ25
5	支持部取付座	SUS304	3		3			
4	支持部	SUS304 SUS304	3		3			250A× 6.5t
3	ドラフトチューブ	SUS304	1		1			φ609.6×6t
2	ドラフトチューブ	SUS304	2		2			φ609.6×6t
1	ドラフトチューブ	SUS304	1		1			φ609.6×6t

所要数　1基

No4 汚泥消化タンク（将来）



No5 汚泥消化タンク（今期）

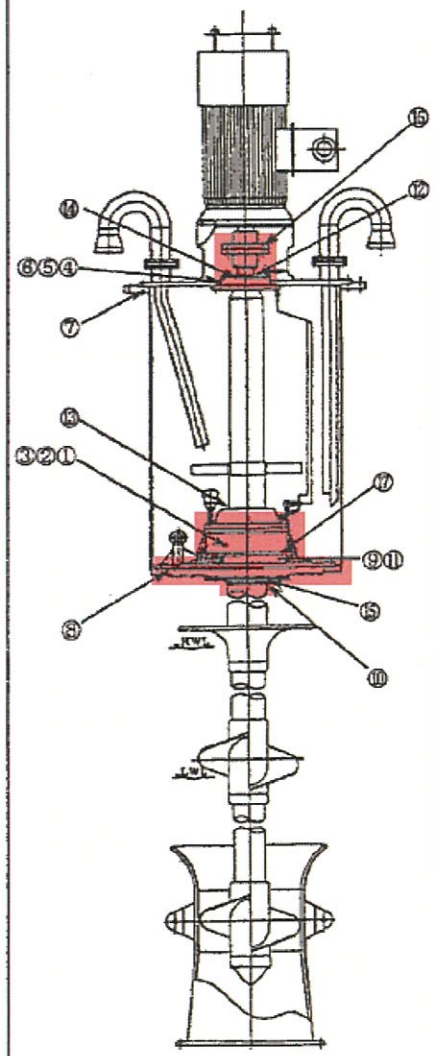
No6 汚泥消化タンク（将来）

KEY PLAN

日付	平成 年 月 日
	・ ・
	・ ・

施工図					工事名称	芦田川流域下水道 芦田川浄化センター 汚泥消化タンク（撹拌）設備工事（No.5）	設計年月日	整理番号
施工業者名	承認	検査	設計	監督	図面名称		'00. 12. 14	
日本鋼管株式会社	上村	一	石井		ドラフトチューブ組立図	縮尺 1/100,1/15	図面番号 NQ-1200208A-△	5-1-3-8

	令和 7年度		業務名称	芦田川流域下水道　芦田川浄化センター 汚泥消化設備No. 5汚泥消化タンク汚泥撹拌機等修繕業務			図面 No.
	(公財)広島県下水道公社 福山支所		図面名称	No. 5消化タンク断面（参考）	縮尺	NONE	2/6



番号	部品名称	数量
1	下部軸受	1個
2	下部軸受用ナット	1個
3	下部軸受用ワッシャ	1個
4	上部軸受	1個
5	上部軸受用ナット	1個
6	上部軸受用ワッシャ	1個
7	Oリング（モーター架台用）	1個
8	Oリング（下部軸受ハウジング用）	1個
9	Oリング（シールケース用）	1個
10	Oリング（スリーブ用）	1個
11	オイルシール	3個
12	Vリング（上部軸受用）	1個
13	Vリング（下部軸受用）	1個
14	フェルトリング	1個
15	スリーブ	1個
16	カップリング用ゴム	1set
17	Oリング（グリース管用）	1個

数量は1台分を示す

図面名称
消化タンク撹拌機
予備品配置図

図面番号
WQ-001

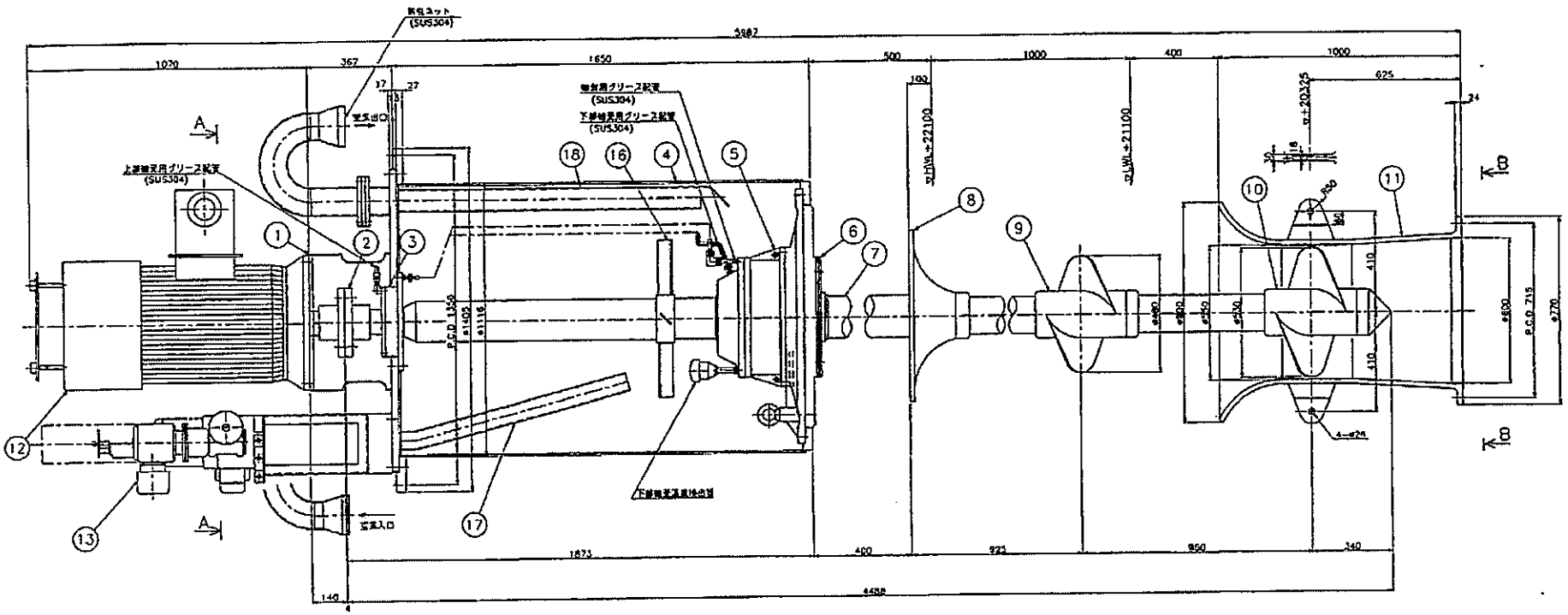
予備品リスト

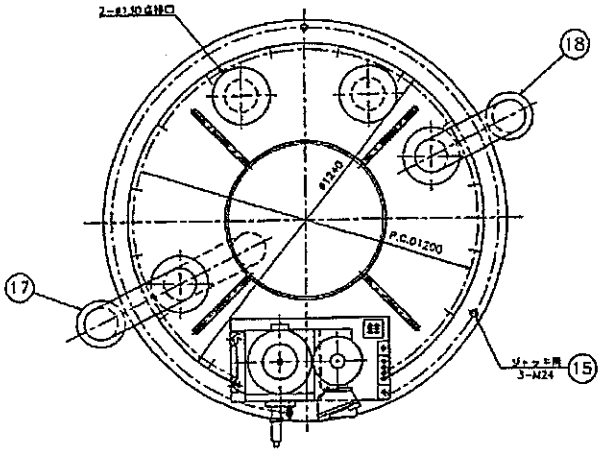
工事名称	芦田川流域下水道 芦田川浄化センター 消化タンク（機械）設備工事(No.5)					
機器名称	消化タンク撹拌機（1/3）			設置台数	1台	
No.	名称（材質）	略図	数量 1台分数量	数量 納品数	図番（部品番号）	備考（市販メーカ・型式番号）
1	下部軸受（SUJ2）	74 ø290	1	1	WQ-001 (1)	NSK 23036CAM C3 S11
2	下部軸受用ナット（SS400）	27 ø230	1	1	WQ-001 (2)	南口精工 AN36
3	下部軸受用ワッシャ（SS400）	ø242	1	1	WQ-001 (3)	南口精工 AW36
4	上部軸受（SUJ2）	47 ø215	1	1	WQ-001 (4)	NSK 6320
5	上部軸受用ナット（SS400）	18 ø130	1	1	WQ-001 (5)	南口精工 AN20
6	上部軸受用ワッシャ（SS400）	ø142	1	1	WQ-001 (6)	南口精工 AW20

予備品リスト

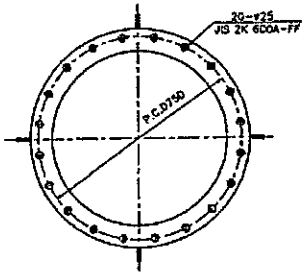
工事名称	芦田川流域下水道 芦田川浄化センター 消化タンク（機械）設備工事(No.5)					
機器名称	消化タンク撹拌機（2/3）			設置台数	1台	
No.	名称（材質）	略図	数量 1台分数量	数量 納品数	図番（部品番号）	備考（市販メーカ・型式番号）
7	Oリング（バイトン）	ø6 ø155	1	1	WQ-001 (7)	森濱
8	Oリング（バイトン）	ø6 ø116	1	1	WQ-001 (8)	森濱
9	Oリング（バイトン）	ø5.7 ø259.3	1	1	WQ-001 (9)	日本オイルシール G-260
10	Oリング（バイトン）	ø2 ø179.5	1	1	WQ-001 (10)	日本オイルシール S-180
11	オイルシール（バイトン）	ø240 ø200 20	3	3	WQ-001 (11)	日本オイルシール SB200240020
12	Vリング（NBR）	15.5 ø81	1	1	WQ-001 (12)	日本メーターリング V-90S

令和 7年度		業務名称	芦田川流域下水道 芦田川浄化センター 汚泥消化設備No.5汚泥消化タンク汚泥撹拌機等修繕業務		図面 No.
(公財)広島県下水道公社 福山支所		図面名称	汚泥撹拌機 予備品配置図（参考）	縮尺 NONE	3/6

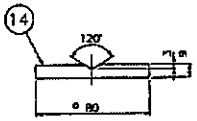


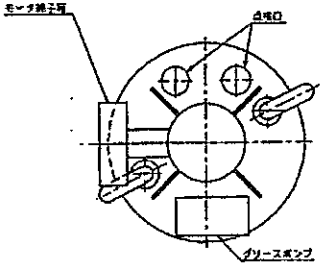


A-A 矢視



B-B 矢視



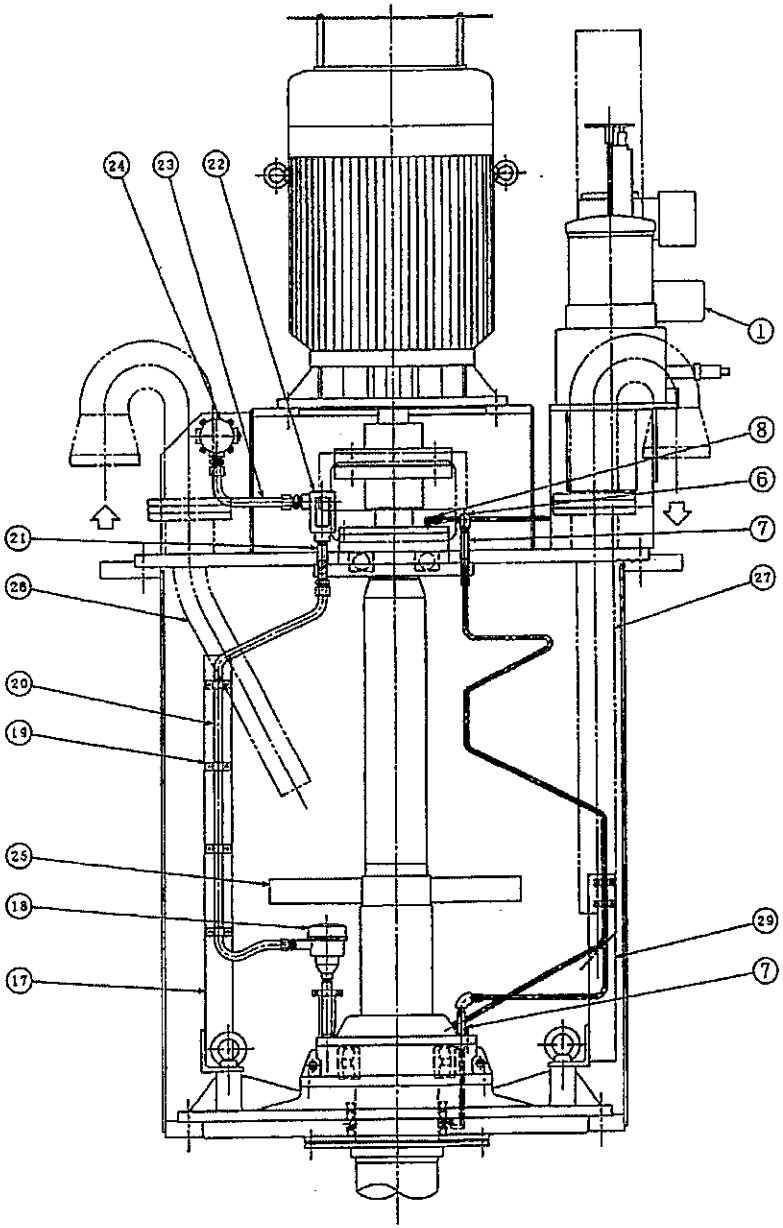


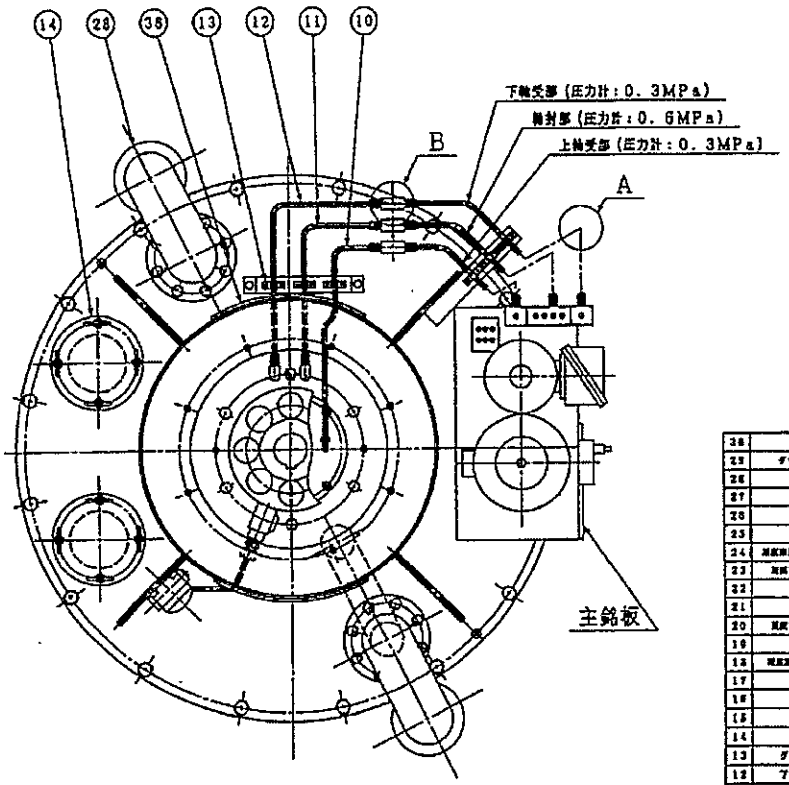
モーター端子箱オリエンテーション

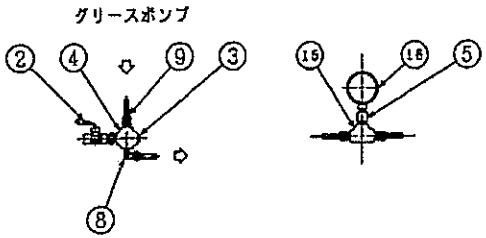
番号	名称	材料	常備	予備	合計	常	合計	備考
18	排気管	SGPW	1		1			80A
17	給気管	SGPW	1		1			65A
16	冷却ファン	SUS304	1		1			
15	据付用ボルト	SUS304	3		3			M24×180L
14	ベースプレート	SS400	3		3			
13	グリースポンプ	——	1		1			
12	モーター	——	1		1			
11	スクリューケーシング	SCS14	1		1			
10	スクリュー（下段）	↑	1		1			
9	スクリュー（上段）	↓	1		1			
8	スプラッシュディスク	SCS14	1		1			
7	シャフト	SUS316	1		1			
6	油切りディスク	SUS316	1		1			
5	下部軸受ハウジング	SUS304	1		1			排ガス用SCS13
4	軸受箱	SUS304	1		1			
3	上部軸受ハウジング	SS400	1		1			
2	カップリング	FC200	1組		1組			
1	モーター架台	SS400	1		1			
番号	名称	材料	常備	予備	合計	常	合計	備考
			分類質			質量（Kg）		

所要数　1基

令和　7年度	業務名称	芦田川流域下水道　芦田川浄化センター 汚泥消化設備No. 5汚泥消化タンク汚泥撹拌機等修繕業務			図面 No.
(公財)広島県下水道公社　福山支所	図面名称	No. 5消化タンク 撹拌機　機器図（1）	縮尺	NONE	4/6



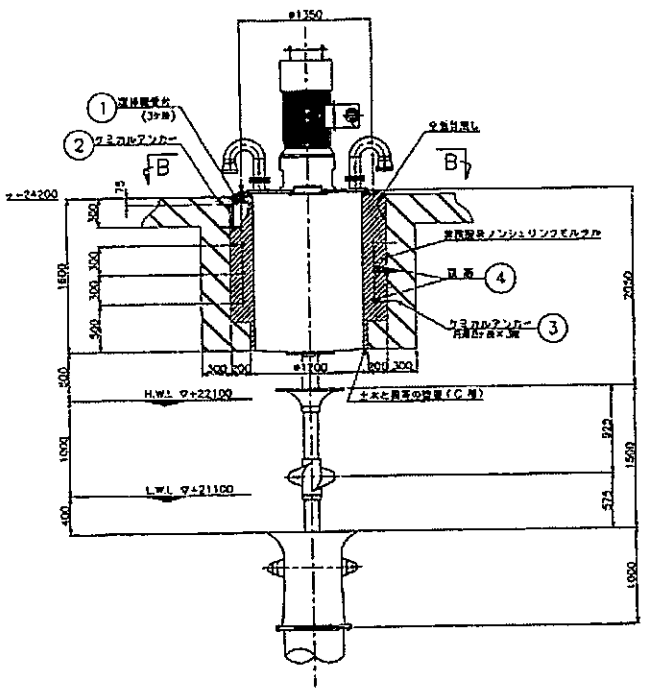


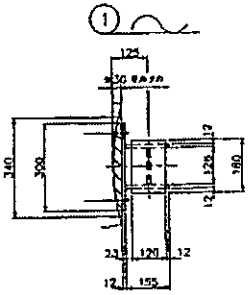


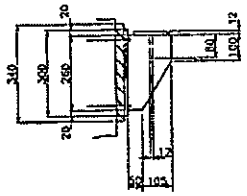
A部詳細　　B部詳細

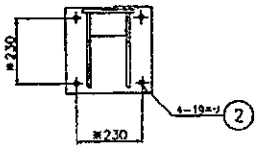
38	安全カバー	SUS304	2		2			
37	グリース充填サポート	SS400	2		2		15	
36	Uベンド	[illegible]	2		2		20	100A
35	空気排出パイプ	[illegible]	1		1		15	80A
34	空気吸込パイプ	[illegible]	1		1		11	65A
33	水洗フック	SUS304	1		1			
32	耐熱耐油ターミナルボックス	AC7A	1		1			PFL/2 1M
31	耐熱フレキシブルチューブ	SUS304	1		1			PFL/2
30	軸封用エルボ	FC200	1		1			PFL/2
29	ニップル	SUS304	1		1			1/2
28	耐熱フレキシブルチューブ	SUS304	1		1			PF1/2
27	サドル	SUS304	4		4			
26	耐熱耐油電線管(防雨用)	—	1		1			
25	電線管サポート	SS400	1		1		18	
24	底板	SUS304	3		3			t12×650×1,000
23	ティー	SUS304	3		3			3/4
22	曲管	SUS304	3		3			
21	グリース充填用ポンプ	SUS304	10		10			
20	下軸受部グリース充填管	SUS304TP	1		1			φ10
19	オイルシール部グリース充填管	SUS304TP	1		1			φ10
18	上軸受部グリース充填管	SUS304TP	1		1			φ10
17	配管用手	SUS304	18		18			3/8×φ10
16	配管用手（L型）	SUS304	4		4			3/8×φ10
15	ニップル	SUS304TP	3		3			3/4
14	エルボ	SCS13	3		3			3/4
13	ブッシュ	SUS304	3		3			3/4×1/4
12	クロス	SCS13	3		3			3/4
11	プラグ	SUS304	3		3			3/4
10	ビーコック	SUS304	3		3			3/4
01	グリースポンプ	—	1		1	69	69	
番号	名　称	材　料	取付数 1台分	合計	単	合計	重量 (kg)	備　考

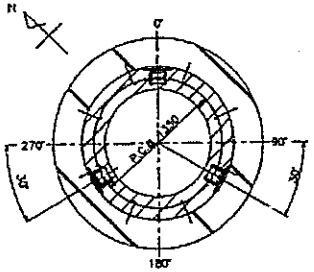
	令和　7年度	業務名称	芦田川流域下水道　芦田川浄化センター 汚泥消化設備No.5汚泥消化タンク汚泥撹拌機等修繕業務		図面 No.
	(公財)広島県下水道公社　福山支所	図面名称	No.５消化タンク 撹拌機　機器図（２）	縮尺　NONE	5/6



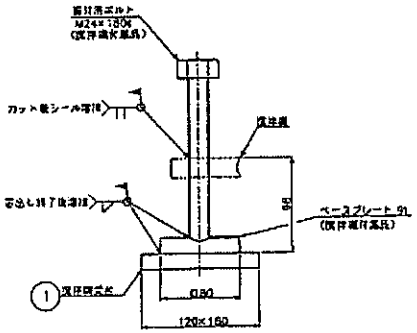








B−B 矢視



A 部 詳 細

注 記

1. 溶接なお埋め部は ▷▽ ▷TT とし、脚長は薄い板厚の70%とする。
2. ▨ 部分には基礎側、攪拌機側面に防食剤塗布の上、付属部品ノンシュリンクモルタルを充填のこと。
3. ( ) 内寸法は現場合わせとする。
4. 埋付用ボルトは埋付完了後 軸受台フランジ上面と同一高さにカットすること。
5. 基礎は5cm以上斜接すること。

4	鉄 筋	SD295	1式		1式			D13
3	ケミカルアンカー	SS400+Zn	24		24			M16×280L
2	ケミカルアンカー	SS400+Zn	12		12			M16×200L
1	攪拌機受台	SS400	3		3			
番号	名 称	材 料	常備	予備	合計	重	合計	備 考
			分類番			重量(Kg)		

所要数 1基

	令和 7年度		業務名称	芦田川流域下水道 芦田川浄化センター 汚泥消化設備No.5汚泥消化タンク汚泥撹拌機等修繕業務		図面 No.
	(公財)広島県下水道公社 福山支所		図面名称	No.5消化タンク 撹拌機 機器図(3)	縮尺 NONE	6/6